

腕時計



はじめてでも簡単に
ミサンガがつくれる
プレート付!

※つくれる腕時計は1種類です。

株式会社 **アーテック** お客様相談窓口
 Webからのお問い合わせはこちら
<https://www.artec-kk.co.jp/contact/>
 お電話でのお問い合わせはこちら
 TEL. 072-990-5656

注意するもの
 ●はさみ
 ●セロハンテープ



MADE IN CHINA 袋 台紙

セット内容



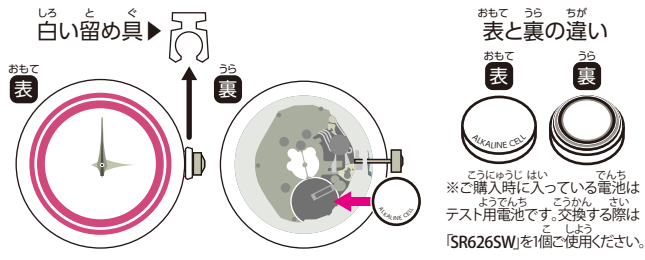
- ① 時計本体 (ボタン電池付)×1
- ② フレーム×5
- ③ 接続パーツ×2
- ④ 刺しゅう糸3色×1
- ⑤ プレート×1
- ⑥ シール×1

用意するもの

はさみ
セロハンテープ

使い方

- 初めて使用する時は、時計盤のツマミの白い留め具を外してください。
- 時計盤のツマミを本体側にカチッと音がするまで押し込むと時計の針が動き出します。
- 電池交換の際には、時計盤裏側の白いカバーを外して電池を交換してください。



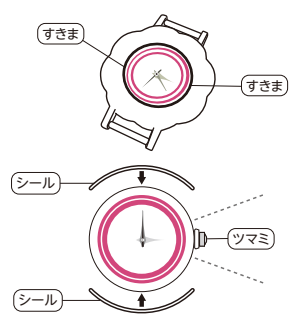
※ご購入時に入っている電池はテスト用電池です。交換する際は「SR626SW」を1個ご使用ください。

注意 (保護者の方へ 必ずお読みください)

- 小さい部品があります。口の中には絶対に入れないでください。誤飲の危険があります。
- 幼児が使う場合は保護者、指導者のもとでご使用ください。●直射日光があたる場所、高温多湿な場所には保管しないでください。●火気の近くで使用したり、放置しないでください。火事の原因になる場合があります。●正しい使用方法以外は行わないでください。

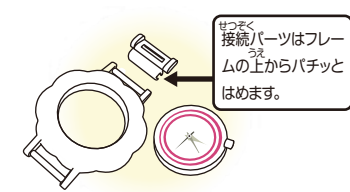
準備すること

- A** ミサンガの刺しゅう糸をカット
- 水色→50cm×8本
 - ピンク→50cm×7本
 - 白色→120cm×2本
- B** 仕上げ用の糸をカット
- 水色→20cm×2本
- ※余りが多そうな糸なら何色でもかまいません。
- C** 好きな時計のフレームを選びセッティング



時計本体とフレームのすきまが緩い場合は、付属のシールを時計本体の側面に貼り付けてください。

※1枚で足りない場合は同じ場所に重ねて複数枚貼ってください。



好きな時計フレームを選び、その裏側から時計盤をはめこみます。

※時計盤は、ツマミを回して時刻にあわせてからフレームにはめてください。

基本のつくり方

- 1**
-
- Aをまとめて、はしから10cmのところをそろえてひとつ結びにします。
- 2**
-
- 結び目をプレートの穴の中心に置き、左右の切れ込みに白色の糸を引っかけます。
- 3**
-
- 上に水色(1~8)
下にピンク(2~8)の順に切れ込みに糸をひっかけます。
※下のピンクの(1)はあけておく
- 4**
-
- 上の水色(1)を下の段の(1)に移動させます。